

2020年6月30日

各位

山形市旅籠町三丁目2番3号
株式会社きらやか銀行「令和元年台風及び新型コロナウイルス等被害東日本広域復興支援ファンド」への
出資について

株式会社きらやか銀行（本店 山形市 頭取 栗野 学）は新型コロナウイルス感染症により影響を受けた事業者の皆さまを支援するため「令和元年台風及び新型コロナウイルス等被害東日本広域復興支援ファンド」への出資を決定しました。

本ファンドは当初、令和元年台風15号・19号により被災した事業者の皆さまをサポートするために設立されましたが、今般の新型コロナウイルス感染症の影響拡大を受け、同感染症により経営環境が悪化した事業者の皆さまにも幅広く活用できるように変更したものです。

当行は、本ファンドへの出資を通じて、新型コロナウイルス感染症で影響を受けた事業者の皆さまの早期の再成長・再生や事業の活性化を後押しし、地域の発展に貢献してまいります。

【本ファンドの概要（2020年6月30日現在）】

名称	令和元年台風及び新型コロナウイルス等被害東日本広域復興支援投資事業有限責任組合
ファンド金額	4,195百万円
組合員構成	当行、仙台銀行を含む東日本の地域金融機関及び日本政策投資銀行、ゆうちょ銀行など
設立日	2020年1月31日
存続期間	10年間
業務運営者	REVICキャピタル(株)、(株)AGSコンサルティング 東邦リース(株)など6社

以上

お問い合わせ先 経営企画部 黒澤・布施 電話番号 023-631-0001